



不法投棄

〜ひならり・させなりのゆるゆるなら〜



市内で発生した不法投棄の件数は、平成19年度をピークに減少傾向にあります。未だに3〜4日に1件のペースで発生しています。

不法投棄は、管理の行き届いていない空き地や山林など、人の目が届きにくい場所でも多発しています。山林や農地、過去に不法投棄されたことがある土地などを所有する方は、定期的な見回りをするなどして、所有地の適正管理を心掛けてください。

また、見慣れない大型ダンプや交通量の少ない山道などに入りに入っている軽トラックなど、不審な車両を目撃した場合には、ナンバーや車両の特徴を記憶するなどして、市廃棄物対策課までご連絡ください。

市民の皆さんひとりひとりが「不法投棄は、しない・させない・ゆるさない」という意識を持ち、地域の監視役になっていただくことが不法投棄撲滅の大きな力となりますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

問 廃棄物対策課 ☎内線1571〜1573

●不法投棄受理件数など

年度	件数	件数		処分費など
		うち、廃家電	うち、廃タイヤ	
平成25年度	141件	52件(81台)	9件(364本)	2,380,321円
平成26年度 (9月末現在)	54件	9件(12台)	9件(46本)	1,325,682円

みんなの農業 *うしくスタイル*



祝とくとく市10周年!

10月26日にとくとく市が10周年を迎えました。

平成16年10月24日にスタートしたとくとく市は、地元野菜のおいしさを地域の方に知っていただくことを目的にしています。毎回列をなす格安商品の限定販売、お楽しみイベント、ポイントカードの発行などもあり、多くの方にご来場いただけるようになりました。

当初から続く農業者の対面販売の他、花、和洋菓子、お惣菜、パン、ピザ、焼きそば、そして雑貨まで、この10年で出店者もバラエティに富んだ顔ぶれに。売り手との会話を楽しみながら、スーパーマーケットでは味わえない買い物ができます。

実は、楽しんでるのは、お客様だけではありません。月に1度のとくとく市で、自慢の野菜を直接販売したり、お客様に料理のレシピを教えたり、互いに情報交換したりと、農業者にとっても貴重なひとときとなっているのです。

とくとく市は市営青果市場(田宮町624)で毎月第4日曜日午前9時から11時に開催。なお、12月は第3日曜日に開催します。ぜひご来場ください!

問 市営青果市場 ☎872・0042



10周年記念イベントとして、うしく河童米新米詰め放題を実施し、大勢の来場者に喜んでいただきました。